

# 事業報告書

団体名： 赤熊:この先四年楽しく暮らそう会（略称 赤熊楽暮会）

|                    |  |
|--------------------|--|
| <b>1.メニュー名</b>     | 申請メニューにチェック☑をしてください。<br><input type="checkbox"/> スタート事業 <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップ事業 <input type="checkbox"/> 市民連携事業  |
| <b>2.事業名</b>       | 音羽川溪流と半国登山道に係る環境整備事業   |
| <b>3.対象</b>        | 事業の対象となった地域や地域住民を記入してください。<br><br>東本梅町住民及び他住民  |
| <b>4.期間</b>        | 実施期間を記入してください。<br>※対象期間は最大で令和4年4月1日～令和5年3月31日までです。<br><br>令和 4年 4月 1日    ~    令和 5年 3月 31日   |
| <b>5.地域課題・事業目的</b> | <p>支援金申請書に記入した、地域課題・事業目的を改めて記入してください。</p> <p>課題 地域の超少子高齢化が進み、特にコロナで住民の外出の機会が減り、身近に世代間でのかかわりを持つことが薄くなってきている為、東本梅町の豊かな自然を、みんなで見ること機会が減ってきている。</p> <p>また、音羽川溪流の魅力は、澄み切った水・苔むした岩・大小の滝などいろいろあります。しかし現在は雑木が茂り、川に沿った半国山道からは見えにくくなっています。</p> <p>半国山登山道は、頂上まで完全な一本道ではありませんが、何カ所か分かれ道があるので、初めての登山者は戸惑うこともあるかもしれません。又、各所ポイント（例えば音羽の滝）も見過ごして通過してしまう可能性もあります。</p> <p>目的 音羽川沿いにある半国山登山ルートから、音羽川の美しい溪流がよく見えるようにする。半国山登山者が登山しやすいように、環境整備をして、地域住民や登山者が、他者との交流をしながら各個人に応じた目的地をめざしハイキングや散歩をしやすくして、自然豊かな東本梅町を、再発見してもらい他地域からのリピーターを増やす。</p> |
| <b>6.実施内容</b>      | <p>実施した内容を具体的に記入してください。<br/>(実施日、場所、内容、講師名、参加者数、参加者の声、その他情報など)</p> <p>1, 4月から月1回のペースで山の神から音羽の滝までの間、音羽川溪流や、登山道の雑木伐採を実施して少しづつ明るくすっきりさせて、溪流の景色が見られるようにした。伐採した木を持ち帰り薪ストーブや風呂の焚物として活用し、燃烧してもカーボンニュートラルとなる木のエネルギーとすることで環境保全に貢献できた。</p> <p>2, 森の自然こども園東本梅の子どもたちの、山の神までの散歩コースに草が生い茂っているので安全に散歩ができるように散歩コースの定期的な草刈作業。</p> <p>3, 自治会で、コピー等をしてもらうようになり自治会とのつながりも深まり、自治会主催の赤熊古墳群探検ツアー実施のためのコースの事前草刈と赤熊の歴史と知識を知ってい</p>  |

る会長を先頭にツアーガイドを引き受けました。

4、森の自然こども園東本梅の子どもたちの、稲刈り体験の為に畦の草刈作業や稲刈りを補助し、刈り取った稲を乾かせるように稲木を作り掛ける手伝いをする。

5、半国山登山を2回計画し東本梅町全戸にチラシを配布し実施して、各個人のペースで、自然豊かな音羽川の川のせせらぎを聞き、音羽川溪流と半国山山頂の景色の良さを参加者に知ってもらった。また、登山当日も、登山道に倒れている枯れ木を少し伐採したり、山頂をめざす人が、迷わず山頂までたどり着けるように所々にピンクのリボンを取りつけました。

後日、登山会に参加されなかった地元の高齢者8人で登山をされ、地元の山の良さを再認識してもらえた。

新型コロナ禍で、人が集まるサロン等もできなくなっている状態で月に1度程度の山での整備作業で移住されてきた方を含む地域住民のコミュニティが確立されていくのがよかった。また、こども園の園児と触れ合うことにより異世代交流ができてよかった。

他地域の人や亀岡市未来教育リサーチセンターの子どもたちが、夏場音羽川溪流を沢登りのため多く方が来られ、環境整備ができている所で安全に沢登りを楽しんでいただけた。毎月音羽の滝までハイキングされる高齢夫婦の方が、「美しくなっていくこの景色が好きで毎月来ます」と、声をかけていただきました。確実に半国山登山者は増えています。

YouTubeの投稿編集の講習を受けて少しずつUPできるようになり、音羽川の溪流の魅力を発信できるようになった。

#### 7. 成果と課題

事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成果と課題を下記の①～③ごとに記入してください。

① 実施結果数値（6.で記入した事業の回数や参加者数などをまとめてご記入ください）

音羽川溪流の雑木伐採等整備作業11回述べ人数79名

森の自然こども園東本梅散歩コースおよび赤熊観音堂草刈り6回述べ人数30人

半国山登山を2回実施参加人数70名

② 事業による変化・成果目標（課題解決にどのような効果があったのか）

地元の人の中には小学校以来の半国山登山だった方もおられ、一人で登るのは不安なのでみんなで登る機会を作れてよかった。他地域の方には、音羽川溪流の景色や半国山登山を身近に感じてもらえることができた。また「登りたい」と言われる方がおられた、11月は小学校の行事と重なり、小学生が参加できなかったため、3月にも登山の計画を立て多くの小学生にも参加してもらい亀岡で2番目に高い半国山が地元にあることを知ってもらえた。

民家から山の神までの散歩コースの掃除等をして、歩きやすい道にしたことにより、主に地元の人を中心に、四季折々の景色や鳥の鳴き声を楽しみながら散歩される方が増えてきた。

コロナ禍でも密にならず、山での作業を通じて集まる機会を設けられて和気あいあいと、楽しみながら作業ができ赤熊への移住者との会話を通じてコミュニケーションの場ができてよかった。

③ 事業を実施しての課題  
 音羽川溪流の整備作業や、森の自然こども園東本梅散歩コースの草刈りを実行していくのにボランティア活動で、資金が枯渇していくので、今年度資金調達の為コメリ緑資金助成金に応募したが募集が多数だったので不交付となった。今後、森や森林関係の助成金申請を続けていき活動が継続できるようにしていきたい。

**8.協働の効果** 今年度の事業実施にあたって、他団体等と協働（協力）された事例がある場合は、その効果や今後の関わり方について、記入してください。

森の自然こども園東本梅の子どもたちの遊びの場所として安全に遊べるように定期的な草刈り作業を続けて、園児が、安全に移動できるようになったので赤熊観音堂や山の神まで散歩する機会が増えています。また、園児から「ありがとう」声を掛けられることが増え、異世代交流が広がった。  
 東本梅自治会等と協力しながら、赤熊古墳群ツアーのツアーガイドをする事により自治会関係者や地元住民と接する機会が増え、赤熊楽暮会が、多くの方に知ってもらえ認知度もUPした。  
 今後、赤熊区民を中心として東本梅町で山での整備作業をコミュニティの場所として楽しく和気あいあいと、この先楽しく暮らしていきたい。

**9.今後の展開** 事業の実施成果と課題を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。

|     | 実施内容   | 資金獲得方法（助成金・寄附金） |
|-----|--|-----------------|
| 2年目 | 引き続き、登山ルート <sup>①</sup> の雑木や枯れ木の伐採と、以前の台風で倒れた木の登山道からの撤去<br>薪や柴として活用<br>「かめおかの歩きかた」にも掲載されている半国山登山赤熊ルートの魅力をもっと YouTube 等でアピールできるようにして、地域の活性化をしていきたい。 | 助成金及び会員の寄付金     |
| 3年目 | 自然災害で荒れた音羽の滝までの登山道の整備を続けていく。薪や柴として活用<br>民家から近くの山の神や、音羽の滝へ行かれる方を増やせるように眺めの良い場所で、間伐材を利用してベンチ等の作成   | 助成金及び会員の寄付金     |

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <b>10. SDGs<br/>への取組</b> | SDGs（持続可能な開発目標）は「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2030年までに達成すべき17のゴール（目標）と169のターゲット（具体的目標）から構成されています。<br>今回実施された事業によって取り組めたゴールの番号と内容をご記入ください。 |
| 番号                       | 取組の内容  |
| 15                       | 音羽川溪流に倒れている木撤去や、雑木伐採により森林の持続可能な管理  |

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料がある場合は添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。



## 令和4年度活動報告

| 日付         | 開始時間    | 内容                       | 参加人数  |
|------------|---------|--------------------------|-------|
| 2022/4/21  | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採               | ✓ 8人  |
| 2022/5/5   | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採               | ✓ 8人  |
| 2022/5/20  | 9 00 ~  | こども園の散歩道の草刈              | ○ 4人  |
| 2022/6/9   | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採               | ✓ 7人  |
| 2022/6/12  | 10 00 ~ | YouTube講習                | 3人    |
| 2022/6/26  | 10 00 ~ | YouTube講習                | 3人    |
| 2022/7/17  | 9 00 ~  | 赤熊石観音堂草刈り及び掃除            | ○ 6人  |
| 2022/7/21  | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採               | ✓ 6人  |
| 2022/8/7   | 9 00 ~  | 半国山登山駐車場草刈               | 3人    |
| 2022/8/16  | 17 00 ~ | こども園の散歩道の草刈              | ○ 3人  |
| 2022/8/18  | 9 00 ~  | 赤熊石観音堂草刈り及び掃除            | ○ 6人  |
| 2022/9/8   | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採               | ✓ 8人  |
| 2022/9/13  | 10 00 ~ | こども園の稲刈り手伝い              | 6人    |
| 2022/10/10 | 9 00 ~  | 東本梅町赤熊古墳ツアー下見と草刈り        | ○ 5人  |
| 2022/10/14 | 9 00 ~  | 赤熊石観音堂草刈り及び掃除            | ○ 6人  |
| 2022/10/16 | 13 00 ~ | 東本梅町赤熊古墳ツアーガイド           | 7人    |
| 2022/10/20 | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採及び薪や柴として持ち帰り活用 | ✓ 8人  |
| 2022/10/28 | 8 30 ~  | 山の神までの看板の付け替え            | 2人    |
| 2022/10/30 | 15 00 ~ | 半国山登山駐車場草刈               | 2人    |
| 2022/11/2  | 11 20 ~ | 半国山登山駐車場ロープ張り            | 2人    |
| 2022/11/3  | 8 30 ~  | 第一回半国山登山                 | ⊗ 36人 |
| 2022/11/17 | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採及び薪や柴として持ち帰り活用 | ✓ 7人  |
| 2022/12/15 | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採及び薪や柴として持ち帰り活用 | ✓ 7人  |
| 2022/12/26 | 10 00 ~ | サロンの代わりとしてしめ縄作り          | 5人    |
| 2023/1/19  | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採及び薪や柴として持ち帰り活用 | ✓ 7人  |
| 2023/2/16  | 12 00 ~ | 1月の大雪で倒れた木の伐採と撤去         | 5人    |
| 2023/3/5   | 10 00 ~ | YouTube講習                | 3人    |
| 2023/3/7   | 9 00 ~  | 半国山登山駐車場草刈               | 3人    |
| 2023/3/12  | 9 00 ~  | 第二回半国山登山                 | ⊗ 34人 |
| 2023/3/16  | 12 00 ~ | 音羽川溪流の雑木伐採及び薪や柴として持ち帰り活用 | ✓ 8人  |
| 2023/3/30  | 11 30 ~ | サロンの代わりとして花見             | 7人    |



# 森の自然こども園東本梅の散歩道

赤色の線がこども園の散歩コースです

○ 紫の円内が、草刈場所です

白円がもみじ苗木植林地







**撮影：令和4年7月**

**半国山登山ルートが、  
以前の台風で倒れた  
木などで荒れている  
ので、音羽川溪流が  
見にくくなってきて  
いる為、登山道から  
の雑木や枯れ木撤去  
を進めている。**







撮影:令和4年8月

森の自然こども園  
東本梅の子どもたちの、  
保育園から赤熊石観音  
までの散歩コースに草が  
生い茂っているので安全  
に散歩ができるように散  
歩コースの定期的な草刈  
作業







撮影：令和4年8月

半国山登山ルートが、以前の台風で倒れた木などで荒れているので、音羽川溪流が見にくくなってきている為、登山道からの雑木や枯れ木撤去



撮影：令和4年10月

以前伐採した雑木は後日柴や薪にして持ち帰り薪ストーブや風呂釜に利用する。



令和4年10月

民家に近い登山口から400～500mは車の通れる比較的広い山道で日々地元民を中心とした散歩道ですが、景観をもっとよくなるため両脇にモミジの苗木を60本余り植え、鹿の食害を防ぐ為植木の周りに金網を張りました。  
また、50m置きに散歩される方がほっこりする案内板を設置しました





令和4年11月 雑木伐採後薪として活用のため持ち帰り





令和5年2月

雪の影響で倒れたヒノキの伐採





令和5年3月

音羽川溪流の雑木伐採し溪流の奥の岩が見えるようになり明るくなりました





# 半国山登山者募集

「半国山を愛する会」と共同企画です

整備されつつある音羽川渓流を眺めながら半国山をマイペースで登りませんか

日時 令和4年11月3日（木）午前9時

集合場所 亀岡市東本梅町赤熊西山口 21-1  
赤熊石観音堂 小雨決行

## 赤熊楽暮会

連絡先 中川 090-8822-6664  
半国山を愛する会  
野々口 090-2019-2598



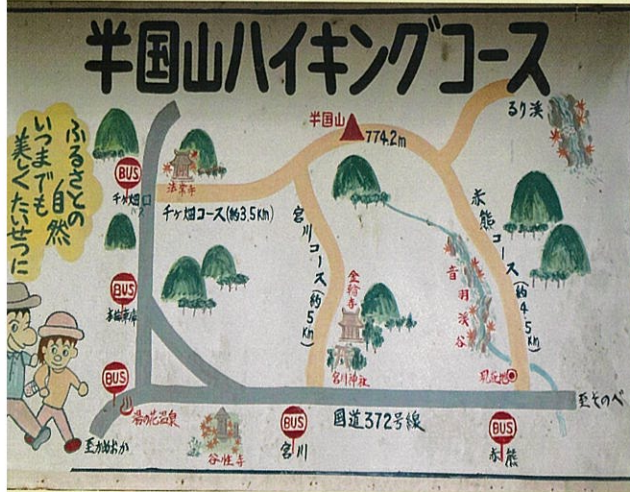


# 赤熊楽暮会

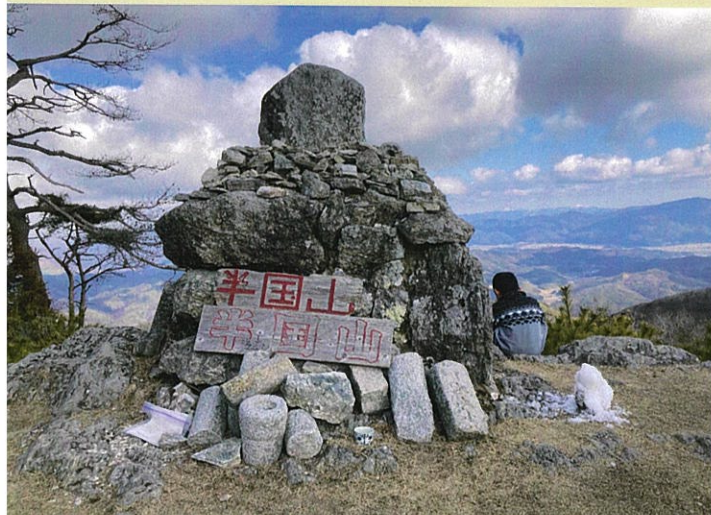


## 半国山を愛する会

清流の眺めと森林浴を  
しながらゆっくり  
登山しませんか



自然豊かな清流流れる音羽の滝



774.2mの半国山山頂





# 半国山登山者募集

少しずつ雑木伐採を進めている音羽川溪流眺めながら半国山をマイペースで登りませんか

日時 令和5年3月12日（日）午前9時集合（午後3時頃下山予定）

集合場所 亀岡市東本梅町赤熊西山口 21-1  
赤熊石観音堂

登山ルート 赤熊石観音堂→音羽の滝→山頂→東本梅町中野下山予定  
※飲食物は各自ご持参ください  
※参加申し込みは不要です

小雨決行

## 赤熊楽暮会



連絡先 中川剛志 090-8822-6664  
半国山を愛する会  
野々口久 090-2019-2598







# 赤熊楽暮会

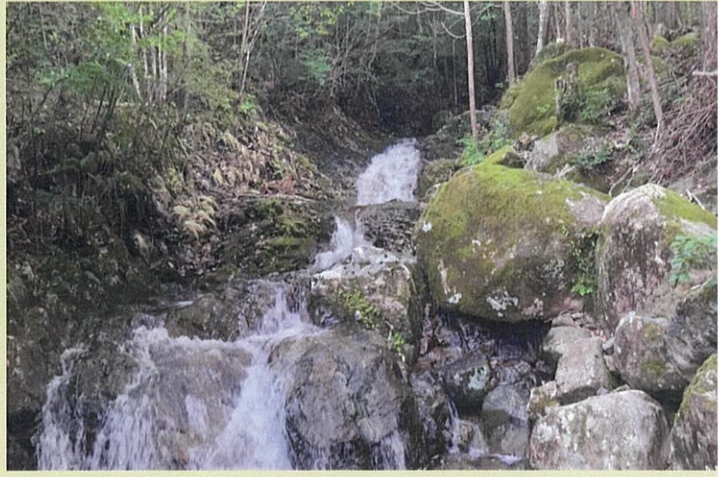
## 半国山を愛する会

共同企画第2弾です



【宮川渓流】  
 《それなり、まあまあの見所ポイント》  
 ちょっと変わった岩肌の上を、  
 流れ落ちる清流が美しいです。

所々に見所ポイントの看板を設置しています。



山頂での景色を楽しみ思い出作りをしましょう

